

飼養保管施設設置承認申請書

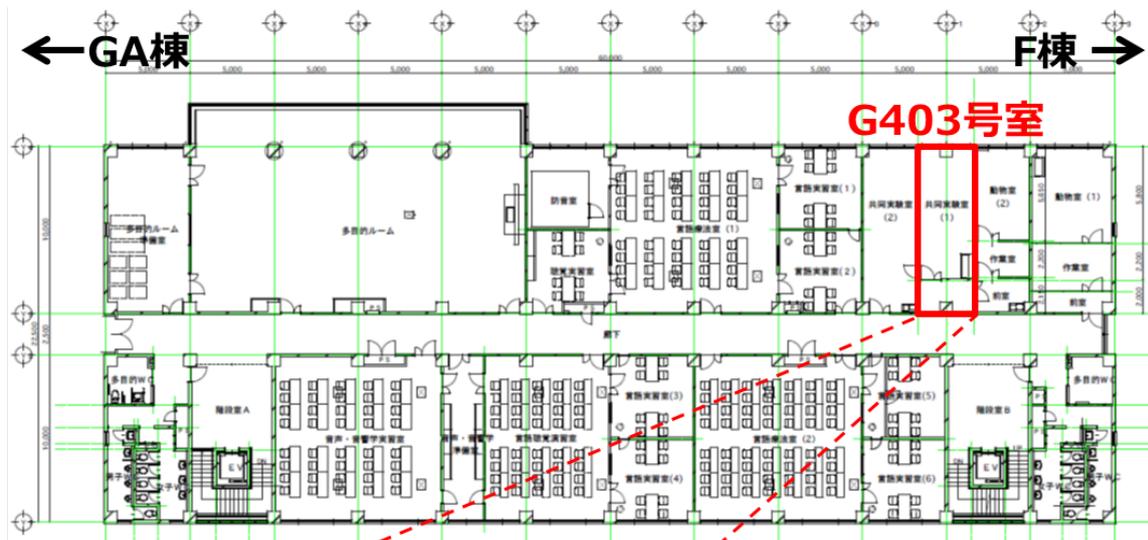
新潟医療福祉大学 学長 殿

新潟医療福祉大学動物実験実施規程第 20 条に基づき、
飼養保管施設設置の承認について、以下の通り申請します。

1	飼養保管施設の名称	*棟***号室（※該当があれば、別称も記載する）
2	施設の管理体制	<p><施設管理者></p> <p>所属： ○○○○ 職名： ○○○</p> <p>氏名： ○○ ○○</p> <p>電話番号： 025-25*-**** E-mail： ****@nuhw.ac.jp</p> <p><実験動物管理者></p> <p>所属： ○○○○学科 職名： ○○○</p> <p>氏名： ○○ ○○</p> <p>電話番号： 025-25*-**** E-mail： ****@nuhw.ac.jp</p> <p>関連資格： 医師、博士(医学)、動物実験経験年数:**年、 新潟医療福祉大学動物実験教育訓練受講</p>
3	施設の概要	<p>1) 建物の構（例：鉄筋コンクリート造）： 鉄筋コンクリート造</p> <p>2) 空調設備（例：温湿度制御，換気回数等）： 温度制御(エアコン)、高性能ガラスフィルター(ダストロン)を介した 室外排気</p> <p>3) 飼養保管する実験動物種： ラット、マウス、マーモセット、デグー</p> <p>4) 飼養保管設備(例：飼育ケージ等)： 日本クレア(株)製ネガティブラック 5x5 特型(SUS304 型、ラットマウス用)2台、 最大収容数： 100 匹 (ラット、マウス)</p> <p>5) 逸走防止策 (例：ケージの施錠，前室の有無，窓および排水口の封鎖設備の有無等)： ネズミ返し(高さ: 45 cm)の設置あり、常時閉め切りの遮光窓の設置、 排水口の封鎖、捕獲用網の設置</p>

		<p>6) 衛生設備(洗浄, 消毒, 滅菌等の設備):</p> <p style="text-align: center;">洗面台(簡易洗浄に使用)、消毒用エタノール・ソフト酸化水噴霧器</p> <p>7) 臭気, 騒音, 廃棄物等による周辺への悪影響防止策:</p> <p style="text-align: center;">飼育ラック内は陰圧であり、またラック内部の空気は高性能ガラスフィルターを通して換気しており、周辺への臭気・騒音等の影響はほとんどない。廃棄物は「新潟医療福祉大学の廃棄物処理ルール」に従い、フタ付き容器に一時保管し、長期間放置することなく速やかに処分する。</p>
4	特記事項(例:化学的危険物質, 病原体等を扱う場合等において対応できる設備構造の有無等)	<ul style="list-style-type: none"> ・ドラフトチャンバー(型式、メーカー) ・クリーンベンチ ・安全キャビネット など
5	その他	当該施設は本学の遺伝子組換え実験安全委員会により、P1A 実験室として定済みである(承認番号:IK***-20*****)。
6	動物実験委員会記入欄	<p>調査年月日: 20**年 **月 **日</p> <p>調査結果:</p> <p><input type="checkbox"/> 申請された飼養保管施設は、新潟医療福祉大学動物実験規程に適合する。(条件等 <input type="checkbox"/> 改善後, 使用開始すること。)</p> <p><input type="checkbox"/> 申請された飼養保管施設は、新潟医療福祉大学動物実験規程に適合しない。</p> <p>意見等</p>
7	学長の承認欄	<p>本申請を承認します。</p> <p>承認番号: DS001-20*****)</p> <p>20**年 **月 **日 新潟医療福祉大学 学長</p>

※ 施設の位置や平面図を別紙に示すこと。



G棟4階平面図



G403 (ラット飼育室)